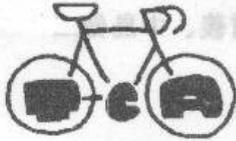


TCAの合言葉 ①自転車で風を追いかけよう ②健康と友情の輪をひろげよう ③道と自然と文化に親しもう



TCA ニュース

= 1996年12発行 = 【No. 105】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

〒104 東京都中央区銀座7-15-11 ☎・FAX 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しむ ②行楽・旅を楽しむ ③道楽・道を楽しむ ④友楽・友を楽しむ ⑤遊楽・遊びを楽しむ

事務局からお知らせ

‘97サイクルカレンダー郵送をご希望の方

価 格：800円 尚、郵送をご希望の方は別に送料が400円かかります。

申し込み：電話またはFAXで事務局（中村）へ申し込んで下さい。

郵送の場合は、代金が振り込まれた後になります。

振込み先：郵便振込をご利用下さい。

口座番号 00100-9-190048 東京サイクリング協会

REPORT

初めての { 怒涛の } 秩父オフロードラン体験記

ブロックラリー前ラン 平成8年9月8日

レポート：永井 隆

同行者：林・磯部・永井・太田

自宅から集合場所である池袋駅まで走る。輪行の準備をしようと思っていると林さんに会う。手伝って貰っていると磯部さんも来た。三人で西武池袋駅から乗車。石神井公園で太田さんも合流する。飯能で降りて組み立て、出発となる。

「有間山」めざしてヘコヘコ進む。入間川沿いの道などなかなかヨシである。しかし登りはイヤだ。途中、適格横断のおじいさんが車にひかれそうになったシーンもあったが……。単調ながら楽しく走る。第一目標である有間ダムに着く。湯水でダムの水位がかなり低いところまできてる。持参のミネラルウォーターも大切に感じる。

ここから本格的な山登りらしい。Iさんボヤキの微笑み。ひたすら登る。まだまだ登る。どんどん登る。まいった。勘弁してくれ。もう帰る……。色々考えながら押し歩きしては登る。私以外の三人はタフだ。マイペース(?)でグングン登る。置いてかないで。とにかくひたすら登ってやっと頂上に着く。林業のおじいさんの話では「熊」やら「鹿」もいるらしい。

お待ちかねの下りの道に突入！ が、しかし甘かった！。タイトル通りに初めてのオフロードのため要領を得ない。未舗装路にデカイ石がゴロリ。穴がポツカリ。振動で手は痺れるし、肘、膝の人体サスペンションも軋む。

三氏ともガンガン下る。ここでもまた置いてけぼりだよ。

しかし、下りの舗装路は直ぐに終わってしまい、ガッカリの一同（内心ホッとした永井）。

再び山を下り秩父へ向かう。舗装路の下りもまた楽し。

浦山口を過ぎたところでTCAの人がのってる車に遭遇。お弁当を貰う

秩父駅のそばで、世界三大珍味に値するほどのラーメン屋に遭遇。一生忘れられない（忘れてたくても……）思い出となる。

ブロックラリーに遅刻して磯部さんと林さんが参加、太田さんと私は輪行で帰宅した。楽しくツライ一日であった。

